



【2012-2013年度 RIテーマ】

FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

第1961回

■ソング 我等の生業

■ソング リーダー 小林 弘君



【蓮】

写真提供：櫻井龍太君

■ 会 長 報 告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。先週は、お盆で例会もお休みでしたので、大多数の皆さんとは2週間振りにお会いさせていただきました。このお休みに、旅行、ゴルフ等いろいろレジャーをご計画された方も多かったと思いますが、雨の多い日が続きましたので計画の変更を余儀なくされた方もおられたのではないのでしょうか。8月のこの時期に、これほどの大雨は、私の長い人生の中でもあまり記憶がありません。やはり、これも地球温暖化の一現象なののでしょうか。

さて、先々週は、藤枝クラブの夜間納涼家族例会が、会員、ご夫人大勢の皆さんにご出席いただき、盛大に賑やかに行われました。ご出席いただきました皆さんに感謝とお礼を申し上げます。そして、中森会員にもいろいろご配慮をいただきありがとうございました。特にご夫人の皆様方の高い評価をいただきましたことをお伝えさせていただきます。また、カラオケ大会で優勝されました竹田さん、おめでとうございます。上野あや子審査委員長も絶賛していらっしゃいました。親睦委員長の鈴木君、委員の皆さんにも厚くお礼申し上げます。ロータリーマークの入ったビールグラスを用意して下さるというサプライズまでしていただき感謝申し上げます。以来、私は自宅で缶ビールをグラスに注いで一段と美味しくいただいています。

さて、会長報告をさせていただきます。8月3日に臨時の会長・幹事会が、焼津のグランドホテルで行われました。議題は、青少年交換留学生の受け入れの件、地区大会の件でした。留学生受け入れについて概要をお話させていただきます。留

学希望者が第6分区で2名出たとのことですが、第6分区で「2名は無理」とのことです。第5分区へ委ねられたとのこと。受け入れに手を挙げるクラブはありませんでしたので、結論は出ませんでした。方向性は決まりました。基本的には1クラブでは無理でしょうから2～3クラブでサポートしようということとなりましたが、決定ではありません。受け入れ次期は、2013年8月頃ですので、大塚年度での対応となりますが、宜しくお願いしたいと思います。

また、8月11日にはグランシップでロータリー財団セミナーが行われました。私と松葉ロータリー財団委員長の2名で出席してまいりました。ロータリー財団が、来年度から「未来の夢計画」の実行に移行することです。今年は、計画年度であるので各クラブで事業計画を早めに作成して地区へ3月末までに申請していただきたいとお話でした。次年度の財団委員長も早めに選出して、2～3年の任期で活動していただきたいというようなお話でした。詳しくは、松葉委員長からご報告いただけたと思います。8月12日には、第50回藤枝市柔道祭の開会式に私と河井奉仕プロジェクト委員長そして玉木新世代委員長の3人で出席してまいりました。両委員長さん、大変暑い中ご苦労様でした。

さて、皆さんにお諮りさせていただきご承認をいただきました大杉くんの入会式を、本日举行予定でしたが、ご本人から体調がすぐれないとのことご連絡をいただきましたので、来週にさせていただきます。次週の例会で、改めてご紹介させていただくこととなるかと思いますが、若くて立派な方です。会員皆様で温かくお迎えして共に仲間と

して長くお付き合いさせていただきたく思います。
夏もうすぐ終わりです。スポーツの秋、食欲の秋、旅行の秋がすぐやってきます。油断は禁物です。皆さん、ともかく健康管理には気を付けてお過ごしいただくようお願いしまして、会長報告とさせていただきます。

■ 幹事報告 池ノ谷 敏正君

- 第2620地区より
9月のロータリーレートのお知らせが届いております。1ドル＝80円です。
- 第2620地区より
第11回ロータリー日韓親善会議のお知らせが届いております。
- 第2620地区より
地区大会早割登録のお知らせが届いております。
- 第2620地区より
地区会員増強・維持セミナー議事録の案内が届いております。
- 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま149号が届いております。
- 公益財団法人米山梅吉記念館より
賛助会入会のお願いと秋季例祭の案内が届いております。
- 社会福祉法人ハルモニアより
「第2回ウェルフェア塾」に関する資料が届いております。
- 社会福祉法人藤枝社会福祉協議会より
「ふじえだ社協だより」が届いております。
- 榛南ロータリークラブより
会報が届いております
- ザ・ロータリアン誌8月号が届いております。

■ 出席報告 中森 義次君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
35 / 39 89.74%	35 / 39 89.74%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○小西君 ○山田君 落合君 仲田晃君

(2)メイクアップ者

杉山 静一君(藤枝南)

■ スマイルBOX 中森 義次君

- 遅くなりましたが、2011-2012年度会計決算を8月第一例会で承認していただき、役目を終わることができました。また、納涼夜間例会カラオケ大会では賞をいただき、ありがとうございました。 竹田 勲君
 - 第2回目卓話恐縮です。職場体験受入のお話をさせていただきます。 赤堀 信夫君
- スマイル累計金額 75,000円

■ 委員会報告

『がんはなぜ増えるのか』

保健担当

柳原寿男君



人の体は約60兆個の細胞からできている。毎日数千億個の細胞が死に、新しい細胞に生まれ変わる。此の際、遺伝子もコピーされるが、突然変異によって不死の細胞が生まれることがある。これががん細胞である。研究者によると毎日数千個のがん細胞が生まれるといわれ、通常は免疫細胞がこれらのがん細胞をやっつけている。「がん」として発見されることになる。高齢化が進むとがんが増えるわけです。日本人は2人に1人が「がん」にかかり、死亡者3人の1人が「がん」の時代です。生活習慣を改めて見直し、定期健診を受けて、がんの早期発見につとめましょう。

■ テーブルメイトA卓話

「インターンシップ受入れ企業として」

赤堀 信夫君



赤堀技研がインターンシップ(学生による職場体験)受入れのきっかけは三人いる自分の子供が中学2年時に体験したことです。

さて、RCメンバーの皆さんでインターンシップ

受入れされている企業さん恐れ入ります手を挙げてください。10数社いらっしゃいますね・・・
そもそも金属素材を機械を扱い部品加工する製造業の当社では安全面を考慮しますと中学生の子供たちを受入れることに消極的でした。しかし自分の子供たちが職場体験した良い思い出・大変さを知った思い出を親の立場で感じ自社の体力にあわせ職場体験受入れをさせていただき子供達にとって良き思い出となるよう心掛け3日から5日間と短期間ですがいろいろな社内の職場を体験してもらっています。

当社の体験内容は少し欲張りですが折角ものの作りの企業に学生さんが来てくれるので、
製造する部品の流れに沿って以下の工程を各セクションで体験してもらっています。

素材の払出し（製造現場に加工する素材を個数単位の入れ物に移し支給する）

中間加工品の箱詰め

出荷準備の手伝い

伝票整理・エクセルを使った指示書作成など

また学生が問題なく作業できる内容を各セクションのリーダーに考えて実行してもらいました。そのため相乗効果としてリーダーや預かったスタッフの方々が指導を私たち大人が体験することで学ばせてもらい受入れの有意義を感じ、また当初受入れを拒んでいた年配の社員方は孫のような可愛い子達との触れ合いを満喫され、来年も受入れることを希望されるなど、職場の雰囲気もますます良くなり受入れ体験させてもらったことに感謝している次第です。

現在は中学生・高校生・大学生・ハンディキャップをお持ちの特別支援学校生など多岐に亘り職場体験を支援しております。

ところで、職場体験の学校側対応も様変わりし特に多人数中学校では受入れ先との折衝に学校側の体力が不足するため昨年から夏休みの自由課題として親御さんが受入れ事業所に直接依頼する方式となり、自ずと親戚縁者などに限定され親御さんの負担が多い様子です。

今後は当藤枝ロータリークラブなど積極的に受入れ可能な企業や事業主さんが教育委員会などと連

携し登録制など学校の負担を軽減する工夫も必要ではないか・と考える今日この頃であります。

（株）赤堀技研 職場体験学習

2011年8月2日～4日 青島中学2年

ラジオ体操

1日安全に作業を行うため、毎朝ラジオ体操を行っています。社員の中に入って頑張っています。



初日の挨拶

職場体験初日、社員の前で挨拶をしました。
「3日間頑張ります。よろしくお願いします」



品質保証部

製品の箱詰め作業をしました。この作業は、製品を100個ずつ箱詰め作業の後、検査員が最終検査を行います。最終検査後、客先へと出荷されていく為、素早く作業をする必要があります。



営業部

出荷場で客先へ納入する為の製品の箱詰め作業をしました。製品・数量・納入先等間違えないように何度も確認しながら作業を進めます。様々な製品がある為、その都度作業手順を作業責任者に教えてもらいました。



生産管理

材料の払い出し作業

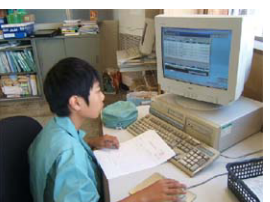
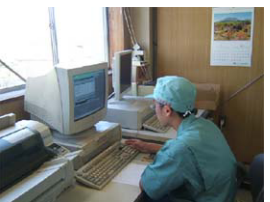
材料を決められた数量分箱詰めをし、加工機械の前まで運ぶ作業です。加工前の材料は重たくて、とても大変な作業です。



管理部

生産指示書の入力作業

生産指示書に従って、注文内容をパソコンで入力する作業をしました。



3分間スピーチ

渡辺 篤司君



柔道の日本人オリンピックメダリスト一覧

1	中谷雄英	1964 年東京オリンピック	軽量級
2	岡野功	1964 年東京オリンピック	中量級
3	猪熊功	1964 年東京オリンピック	重量級
4	関根忍	1972 年ミュンヘンオリンピック	中量級
5	野村豊和	1972 年ミュンヘンオリンピック	軽中量級
6	川口孝夫	1972 年ミュンヘンオリンピック	軽量級
7	二宮和弘	1976 年モントリオールオリンピック	軽重量級
8	園田勇	1976 年モントリオールオリンピック	中量級
9	上村春樹	1976 年モントリオールオリンピック	無差別級
10	細川伸二	1984 年ロサンゼルスオリンピック	60kg 級
11	松岡義之	1984 年ロサンゼルスオリンピック	65kg 級
12	斉藤仁	1984 年ロサンゼルスオリンピック	95kg 超級
13	山下泰裕	1984 年ロサンゼルスオリンピック	無差別級
14	斉藤仁	1988 年ソウルオリンピック	95kg 超級
15	吉田秀彦	1992 年バルセロナオリンピック	男子 78kg 級
16	古賀稔彦	1992 年バルセロナオリンピック	男子 71kg 級
17	恵本裕子	1996 アトランタオリンピック	女子 61kg 級
18	中村兼三	1996 アトランタオリンピック	男子 71kg 級
19	野村忠宏	1996 アトランタオリンピック	男子 60kg 級
20	田村亮子	2000 年シドニーオリンピック	女子 48kg 級
21	野村忠宏	2000 年シドニーオリンピック	男子 60kg 級
22	瀧本誠	2000 年シドニーオリンピック	男子 81kg 級
23	井上康生	2000 年シドニーオリンピック	男子 100kg 級
24	谷亮子	2004 年アテネオリンピック	女子 48kg 級
25	野村忠宏	2004 年アテネオリンピック	男子 60kg 級
26	内柴正人	2004 年アテネオリンピック	男子 66kg 級
27	谷本歩実	2004 年アテネオリンピック	女子 63kg 級
28	上野雅恵	2004 年アテネオリンピック	女子 70kg 級
29	阿武敦子	2004 年アテネオリンピック	女子 78kg 級
30	塚田真希	2004 年アテネオリンピック	女子 78kg 超級
31	鈴木桂治	2004 年アテネオリンピック	男子 100kg 超級
32	内柴正人	2008 年北京オリンピック	男子 66kg 級
33	谷本歩実	2008 年北京オリンピック	女子 63kg 級
34	上野雅恵	2008 年北京オリンピック	女子 70kg 級
35	石井慧	2008 年北京オリンピック	男子 100kg 超級

ロンドンオリンピックメダリスト

金	松本薫	57kg 級
銀	平岡拓晃	60kg 級
銀	中矢力	73kg 級
銅	杉本美香	78kg 超級
銅	海老沼匡	66kg 級
銅	西山将士	90kg 級
銅	上野順恵	63kg 級

(担当 / 池谷君)